

【シーリングライトについて】

当ホールのシーリングライトは6系統12本となっています。種々の実験の結果、現在、演劇用として次のように設定されています。

- ① 500W平凸スポット2本
舞台中央前方と舞台中心を同時に照らします。舞台上には8の字に光が当たります。スポット自体のコンセントをはずすことで、どちらか片方だけにすることは可能です。
- ② 500Wフルネルスポット2本
青のゼラが入っています。舞台全体を青々と染めるほどではありませんが、なんとなく暗めの照明を作りたいときに他の照明と組み合わせて使うと効果的です。
- ③ 500Wフルネルスポット4本
舞台全体を明るく照らします。正面から2本、斜め前から2本が舞台中央付近で交差して当たるように設定してあります。
- ④ 500Wフルネルスポット2本
舞台袖付近をそれぞれ明るく照らします。③の4本だけだと袖付近、特に舞台前方が若干暗いので、③の補助的な役割になっています。
- ⑤ 500W平凸スポット1本
舞台下手前方に丸く光の輪を作ります。
- ⑥ 500W平凸スポット1本
舞台上手前方に丸く光の輪を作ります。

実際にご覧になって、どのようになるかご検分ください。

これ以外にボーダーライトがありますので、舞台上の光量が足りないとお感じの場合、また、舞台全体をアンバーで染めたい時にお使いください。ただし、ボーダーライトは完全に明るくしてしまうと、中割幕のカーテンレールの影が水平線に映ってしまいますので、ハーフ程度にしておくほうがよいようです。もちろん、バック幕を閉めている場合には関係ありません。

【スポットライトについて】

当ホールのスポットライトは、客席後方に上下1本ずつあります。スイッチを入れるとすぐ明るくなるタイプですので、絞りで点灯を調整するのではなく、スイッチで点灯させてください。なお、それほど熱くならないですし、スポットのすぐ横にクーラーの噴出し口がありますので、軍手はなくても大丈夫かと思いますが、心配の方は各自ご用意ください。

【ライトの設定について】

今回のミニフェスタではライトの位置を変える時間や、プログラムを打ち込む時間がほとんどないので、設定された照明の中で照明効果をお考えください。なお、当ホールの調光操作卓は12チャンネル×3系統という若干不便な形になっており、手でフェーダーを操作して照明を変える場合、シーリングとボーダーは一緒に変えられますが、ホリは一緒に変えられない仕組みになっています。このためホリを多用したい場合は、あらかじめプログラムしなくてははいけないので、ご相談ください。なお調光操作卓は舞台下手奥にあります。

	系統①	系統②	系統③
フェーダー1	シーリング①	水平線赤	(空き)
フェーダー2	シーリング②	水平線緑	(空き)
フェーダー3	シーリング③	水平線青	(空き)
フェーダー4	シーリング④	水平線赤 (袖板の内側)	(空き)
フェーダー5	シーリング⑤	水平線緑 (袖板の内側)	(空き)
フェーダー6	シーリング⑥	水平線青 (袖板の内側)	(空き)
フェーダー7	ボーダー白①	(空き)	(空き)
フェーダー8	ボーダー白②	(空き)	(空き)
フェーダー9	ボーダーアンバー	(空き)	(空き)
フェーダー10	ボーダー白① (袖板の内側)	(空き)	(空き)
フェーダー11	ボーダー白② (袖板の内側)	(空き)	(空き)
フェーダー12	ボーダーアンバー (袖板の内側)	(空き)	(空き)

プログラムは次のようにしてあります。もちろん多少の手直しは可能ですので、ご相談ください。プログラムは10シーン×3系統というこれまた不思議な設定になっています。系統をまたいで急激な照明の変更は、かなり大変ですので、あまりお勧めできません。また、空いているシーンには、ご希望があれば、プログラムいたしますので、お申し出ください (ただし、希望が多い場合は制限を掛けさせていただきます)。プログラムは全て0秒転換にしてありますが、20秒転換まで1秒単位でできます (この変更はすぐできます)。なお、プログラムしている状態のところに、手作業でフェーダーを上げ下げしてもなんら問題はありません。

	系統①	系統②	系統③
シーン1	ボーダー白①②フル (集会用)	中央・上手平凸 (ホリなし)	ホリ赤 (参考)
シーン2	暗転	中央・下手平凸 (ホリなし)	ホリ緑 (参考)
シーン3	白色フル (ホリなし)	上手・下手平凸 (ホリなし)	ホリ青 (参考)
シーン4	白色フル (ホリ白)	上手・中央・下手平凸 (ホリなし)	ホリオレンジ (参考)
シーン5	中央平凸 (ホリなし)	(空き)	ホリピンク (参考)
シーン6	上手平凸 (ホリなし)	(空き)	ホリ紫 (参考)
シーン7	下手平凸 (ホリなし)	(空き)	ホリ黄 (参考)
シーン8	全体青白 (ホリ青)	(空き)	(空き)
シーン9	全体赤白 (アンバー灯、ホリ赤)	(空き)	(空き)
シーン10	全体薄暗 (ホリなし)	(空き)	(空き)

系統③の参考は、こういった色を他のシーンの後ろに付けられるという意味です。